

学校だより第2号



神奈川県立伊勢原支援学校

令和6年6月21日

「あいさつすること、あいさつできること」

伊勢原支援学校に着任して以来、できる限り登校時には昇降口に出てくるようにしています。

そして、できるだけ多くの児童・生徒にあいさつをするようにしています。

背の高い高等部の生徒には難しいのですが、まだまだ小さい小学部の児童にあいさつするときにはできるだけしゃがんで、その子と同じ高さの目線になるようにしています。

子どもたちが返してくれるあいさつは実に様々です。

こちらより先に「おはようございます」と言ってくれる子がいます。

聞こえるか聞こえないか、ぎりぎりの声量で「おはようございます」と通り過ぎていく子もいます。

満面の笑みで両手を振りながらやってくる子がいます。

サインで「おはよう」を言ってくれる子がいます。

ハイタッチがあいさつの子もいます。

膝までまげて挨拶してくれる子がいます。

指先をちょこっと動かしてあいさつしてくれている子もいます。

泣きながらあいさつしてくれる子がいます。

今日はあいさつする気持ちになれません、ということもあります。



あいさつの方法は、これだけが正解ということはないと思います。“相手の目を見て”“はっきりした声で”“しっかりおじぎして”である必要はないと思います。

ひとりひとり、その子の今の様子に合った方法で、気持ちを伝えることが大切です。

気持ちが伝わったな、伝えてもらえたなとお互いに感じあえることで、理解や良好な関係作りが進んでいくと思います。

そして、一人でも多くの理解者を増やせる力は、将来必ず役に立ちます。

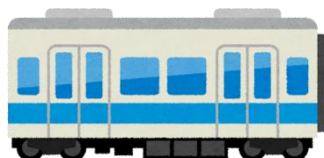
そんなことを考えながら、毎朝、心を込めてあいさつを繰り返しています。

ちなみに、帰りのあいさつ「さようなら」「また明日」も朝のあいさつとおなじくらいに大切だと思っています。

副校長 窪田 譲

「小学部5、6年 校外学習」

5月28日、海老名のレストランに行きました。電車の乗り方やマナー、レストランでの過ごし方、注文の仕方などを学習しました。当日は小雨でしたが、学習したことを実践することができました。おいしいお昼ごはんを食べることができ、大満足の1日となりました。この経験を活かし、宿泊学習や修学旅行につなげていきたいと思います。



「中学部 3年校外学習」

6月7日(金)、相模川ふれあい科学館アクアリウムさがみはらへ校外学習に行ってきました。近くで見る生き物たちに興味津々で、時間を忘れて見入っていました。ふれあいコーナーでは、魚たちの勢いの良さに少し驚きながらも自分の手から餌をあげることができました。

久しぶりの校外学習でしたがゆったりとしたペースで楽しみ、学びを深めることができました。



「高等部3年 修学旅行 in 大阪」

5月26日(日)~28日(火)大阪方面へ修学旅行に行ってきました。

出発前から2日目、3日目と生憎の雨予報でしたが、2日目は「奇跡の晴れ」。みんなの日ごろの行いが良かったご褒美だったと思います。

3日目は朝から大雨に降られましたが、その中でもお土産を買いに出たことは良い思い出になったと思います。予定変更で食べ歩きがなくなったことを伝えたときに誰一人慌てることなく受け入れてくれた姿に、みんなの成長を強く感じました。



「分教室3年 修学旅行」



#本物を味わったぜ!俺たち、私たちの修学旅行

4月22日(月)~24日(水)京都、大阪方面を巡りました。清水寺や二条城などの『和』とユニバーサルスタジオ JAPAN の『洋』、本物を味わった3日間でした。写真はハリーポッターの『BUTTER BEER』。本物の味に大満足です。